

地方創生2事業

国交付金申請へ

若狭町方針

若狭町は十五日、町

議会全員協議会で、町

内の三方五湖周辺を出

会いと「縁結びの場」

に仕立てるなど二事

業、最大八千万円の地

方創生加速化交付金を

国に申請する方針を示

した。三月の補正予算

案に計上する予定。

交付金は先駆性があ

り、これまでの地方創

生効果を一層高める取

り組みが対象。市区町

村の場合、一事業四千

万円が上限で、同町は

二事業を十七日までに

申請する。合否は三月

中旬に決定する。

縁結びの場は、同町

のレインポライン山

頂公園が「恋人の聖地」

に指定されていること

を受けての事業計画。

民間企業と連携して、

エリアでのウエディン

グプランやイベントの

企画、外国人向けの周

遊コースの設定などを

行う。

もう一件は、三月に

開く発酵食の国際シン

ポジウムを引き継ぎ、

一六年度も発酵食PR

のイベント等をする事

業計画。シンポに参加

した国内外の食アドバ

イザーたちと連携を強

化し、新たな取り組み

につなげていく。

(米田怜央)